

2015年6月号 - 大阪

プレス 会報

OSAKA METAL STAMPING ASSOCIATION'S NEWS

目 次

◆第3回 社員総会（講演会・懇親会）	1
◆インドネシア視察ツアー報告	2
◆委員会活動報告	3
◆青年部活動報告	4
◆国内工場見学会のご案内	5
◆技術セミナーのご案内 「はじめてのプレス金型」	7
◆委員会活動へ参加のお願い	9
◆ゴフルコンペのご案内	11
◆第88回全国安全週間	12
◆「安全見える化運動」推進大会	13

工業会からのご連絡

- 当工業会は来年（平成28年5月）創立50周年を迎えます。
記念式典を平成28年5月26日（木）に開催予定です。
- 国内工場見学会、ゴルフコンペなど是非ご参加下さい。
- 技術セミナーは申込用紙にご記入頂いて直接お申込み下さい。
- 「安全見える化運動」推進大会へのご参加希望は、まず当会へお問い合わせ下さい。

一般社団法人 大阪金属プレス工業会

<http://www.omsa.or.jp/>

第3回 社員総会

平成27年5月29日（金） たかつガーデン3階「カトレア」にて第3回社員総会が開催されました。今回は総会に先立ち、特別講演会を15時から開催し、大間清浩氏（㈱コスモ経営代表取締役 中小企業診断士）による「金融機関に評価される会社となるには」とのテーマにてご講演を頂き、大変ご好評でした。

その後16時45分から同会場にて第3回社員総会が行われ、すべての議案に対して異議なく承認され無事に終了いたしました。その後 会場を2階「コスモス」に移して18時から懇親会が行われ、参加者皆様楽しくご歓談頂き19時30分にすべて無事終了を致しました。



特別講演会



特別講演会



第3回社員総会



第3回社員総会



懇親会



懇親会

インドネシア ジャカルタ周辺工場視察ツアー

(一社)大阪金属プレス工業会の第1回目(公式)海外視察ツアーを行いました。訪問先は東南アジアの中でも最も成長著しいインドネシア、ジャカルタ周辺の企業を視察しました。

日程：2015年3月4日～8日 参加者：8名

行程：3月4日 AM 出発 — PM インドネシア ジャカルタに到着

3月5日 AM ジェトロ ジャカルタ事務所を訪問

〃 PM PT.PADOMA SOODE INDONESIA 訪問
(日系合弁企業 親会社は株式会社ソーデナガノ(長野県))

〃 PM PT.CIDAS SUPRA METALINDO 訪問 (現地ローカル企業)

3月6日 AM PT.PRETEC INDONESIA 訪問
(日系100%外資企業、親会社はプレテック株式会社(兵庫県))

〃 AM PT.SARI TAKAGI ELOK PRODUK 訪問
(日系100%外資企業、親会社は株式会社高木製作所(愛知県))

〃 PM PT.ITO SEISAKUSHO ARMADA 訪問
(日系100%外資企業、親会社は株式会社伊藤製作所(三重県))

3月7日 AM PT.BINTANG KINERJA PRATAMA 訪問 (現地ローカル企業)

〃 PM インドネシア ジャカルタを出発

3月8日 AM 日本に帰国

内容：上記のとおり過密スケジュールのなか精力的に視察を行いました。日系企業のレベルの高さはもちろんのこと、ローカル企業においても技術力の進歩に驚かされました。発展目覚ましいインドネシアの現状が把握でき、大変内容の充実した視察ツアーでした。

(詳細なレポートは当工業会HP(2014年度事業報告)にあります)



委員会 活動報告

委員会、開催日時、場所	内 容	参加者	写 真
<安全・技術委員会> 3月16日 18時 工業会事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・後期技能検定の結果 ・前期技能検定のスケジュール等確認 ・26年度事業報告 ・27年度事業計画（案） ・27年度委員会組織改編 	4名	
<総務・経営・活性化 3委員会 合同会議> 3月18日 18時 たかつガーデン	<ul style="list-style-type: none"> ・公益目的収支見込み ・HP制作について ・海外ツアー報告 ・ポリテクセミナー ・27年度事業計画（案） ・創立50周年事業 	11名	
<総務・経営委員会> 5月12日 18時 たかつガーデン	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会結果報告 ・HP制作について ・国内見学会について ・海外視察について ・総会講演会について ・その他 	11名	

※平成27年度は 総務・経営・活性化委員会は1つの委員会に統合となり、委員会名称は“総務・経営委員会”となりました。

※参加者名簿、内容の詳細は当会HPの事業報告ページに記載の議事録をご覧ください。

青年部 活動報告

<青年部 3月例会（意見交換会）>

日 時：3月23日（月）18：30

場 所：工業会事務所

出席者：橋本達也（㈱関西プレック）
中辻将喜（㈱大喜金属製作所）
新垣厚広（コーシン金属工業所）
萩原圭祐（萩原鋼業㈱）
佐藤大記（シンコーエステック㈱）
佐々木徹也（佐々木工業㈱）
中西順也（親会事務局）



議事内容：次年度（H27年度）に向けての青年部の体制と活動計画（案）についてなどが話し合われました。

<青年部 4月例会（総会）>

日 時：4月22日（水）18：30

場 所：工業会事務所

出席者：橋本達也（㈱関西プレック）
中辻将喜（㈱大喜金属製作所）
新垣厚広（コーシン金属工業所）
萩原圭祐（萩原鋼業㈱）
田渕善隆（㈱田渕製作所）
佐藤大記（シンコーエステック㈱）
佐々木徹也（佐々木工業㈱）
中西順也（親会事務局）



会長のバトンタッチ

議事内容：平成26年度活動報告及び収支決算報告、平成27年度活動計画（案）及び活動予算（案）についての説明が行われ、すべて承認されました。また、平成27年度の役員選出についての話し合いが行われ、会長：萩原圭祐、副会長：田渕善隆、総務幹事：佐々木徹也 の3名が選出され、異議なく承認されました。

平成 27 年 6 月 1 日

一般社団法人 大阪金属プレス工業会

平成 27 年夏の国内工場見学会

大阪金属プレス工業会

総務・経営委員会 委員長 林 秀昭

副委員長 関 健一

拝啓

初夏の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

さて、昨年の秋に行ないました大阪金属プレス工業会主催「愛知県金属プレス企業工場見学」は、経営者及び社員の多くの方々にご参加いただき、また内容も充実したもので好評を得る事が出来ました。

そこで、今年も当工業会で国内工場見学会を開催致す事になりました。

内容は下記の通りです。会員企業様の多くのご参加をお待ちしております。

敬具

記

◎日程：平成 27 年 7 月 10 日（金曜日）

◎見学先：①近畿職業能力開発大学校（近畿ポリテクカレッジ）

大阪府岸和田市稲葉町 1778

②大阪府立産業技術総合研究所

大阪府和泉市あゆみ野 2-7-1

③向陽技研株式会社

大阪府堺市西区草部 1214 番地

◎募集人数：40 名

◎参加費：4,000 円（昼食付き） 当日に徴収致します。

◎集合場所：上本町六丁目 たかつガーデン西側

◎タイムスケジュール（貸切バスに移動）

8:00 集合、出発 上本町

8:45 近畿職業能力開発大学校（近畿ポリテクカレッジ）見学 【10:00 出発】

10:15 大阪府立産業技術総合研究所見学 【12:00 出発】

移動 昼食

13:30 向陽技研株式会社見学 【16:00 出発】

17:00 上本町着

近畿職業能力開発大学校（近畿ポリテクカレッジ）

近畿職業能力開発大学校（近畿ポリテクカレッジ）は、厚生労働省が所管し、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が設立する職業能力開発大学校で、理論と技能・技術を有機的に結びつける「実学融合」を設立の基本理念とし、21世紀の日本の「ものづくり」を担う人材を育成することを目的に設立された工科系の大学校です。

企業の人材育成・教育訓練である能力開発セミナー（在職者訓練）をはじめ、高校卒業者を対象とした実践技術者及び生産部門のリーダーを育成する学卒者訓練を実施しています。

大阪府立産業技術総合研究所

産業技術総合研究所は、府内工業界特に中小企業の技術指導とそのレベルアップを目的として創設され、その設備、人的資源を活用して企業からの技術相談、受託研究、依頼試験、実用化指導、共同研究開発活動を通して中小企業がかかえる様々な技術的課題の解決に取り組んでいます。

今回はサーボプレス機の活用や金属材料の硬さ試験等金属関連の測定機器に関するものを中心に見学をさせていただきます。

向陽技研株式会社

業種：プレス部品製造

代表取締役 山下雅伸

従業員数 本社 65名 中国工場 170名

※2014年経済産業省、グローバルニッチトップ企業 100選に選ばれる。

向陽技研さんは堺の地場産業である刃物の地金商として1902年に創業。以来農機具部品製造、自転車部品加工とそれぞれの時代に合わせてプレスの加工に関わる仕事をつないでいく。

高度成長期には初の自社製品であるサマーベッド用のリクライニング金具を開発し、インテリア、家具、介護の業界に参入。その後、座椅子やソファ用リクライニング金具を開発し、今日では国内、アジアだけでなく欧州の高級ソファメーカーまで取引を拡大。

縮小してく日本の国内製造において、事業構造を進化させながら、また日々生産性向上に取り組み、キラッとひかる個性ある高収益企業に成長発展中。

参加申込み

6月20日申込み締め切り

大阪金属プレス工業会事務局行き FAX：06-6762-7633

お会社名 _____

お役職 _____ お名前 _____

お役職 _____ お名前 _____

平成27年度セミナーのご案内

はじめてのプレス金型

－「金型構造と各種部品を知ろう」－

プレス加工は高効率な生産を可能にする製造方法です。プレス加工により我が国の自動車産業、電機・電子機器産業、機械産業などに高精度な部品を安く供給してきました。そしてプレス加工の中核を成す金型技術は我が国を代表する基幹産業を基礎から支える重要な技術であります。

本セミナーでは、プレス金型を主体に、せん断、曲げ、絞り加工といったプレス加工の基礎知識やプレス機械、被加工材料、金型材料等および金型構造や金型を構成する部品に関する知識を習得し、金型図面に記される情報を読解する技能・技術の習得を目指します。

主 要 内 容	I プレス加工の概要 (1)プレス加工の3要素 (2)プレス加工材料 ①材料特性について ②プレス加工材料の種類と特徴 (3)プレス機械について ①プレス機械の種類 ②プレス機械の3能力 II プレス加工の基礎知識 (1)せん断加工 (2)曲げ加工 (3)絞り加工	III 金型材料の選定とそのポイント (1)金型材料の特徴 ①金型材料の必要条件 ②主な金型材料 (2)工具鋼の熱処理 ①鋼の変態と組織 IV 金型の構造設計と構成部品 (1)金型の基本構造 (2)金型部品の種類とその役割 V 金型の製図法 (1)金型図示法 (2)金型図面の読解	
日 時	平成27年9月1日(火) 9:20~16:20(会場受付:9時10分~)		
対 象 者	現場従事者(入社1~3年程度の方)		
参 加 費	会員 4,000円 一般 8,000円	定員	40名(先着順)
講 師	中杉 晴久 (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター		
場 所	高齢・障害・求職者雇用支援機構 大阪支部 (旧名称:大阪高齢・障害者雇用支援センター) 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-4-11 クラボウアネックスビル 3階 TEL 06-4705-6927 FAX 06-4705-6928 地下鉄堺筋線堺筋本町駅 11番出口 徒歩1分 地下鉄御堂筋線本町駅 12番出口 徒歩7分		
主 催	高度ポリテクセンター 一般社団法人日本金属プレス工業協会 一般社団法人日本金型工業会		
申 込 み 方 法	裏面の参加申込書にてFAXでお申し込みください。		

参加申込書

(大阪金属プレス工業会) 9/1 大阪会場
セミナーについて、次のとおり申し込みます。

平成 年 月 日

セミナー名	はじめてのプレス金型 - 「金型構造と各種部品を知ろう」 -
-------	--------------------------------

企業名		所属団体 (✓してください)	<input type="checkbox"/> (一社)大阪金属プレス工業会 <input type="checkbox"/> (一社)日本金属プレス工業協会 <input type="checkbox"/> (一社)日本金型工業会 <input type="checkbox"/> 一般 (上記以外、不明)
所在地	〒		
連絡先	TEL	FAX	
	E-mail		
ふりがな	部署名		
申込者氏名			

参加者氏名	ふりがな	部署名

申込方法: **FAX (043-296-2585)** にてお申し込み下さい。

- ※注1 受付は先着順とし、定員になりしだい、締切とさせていただきます。
- ※注2 受講料のお振込み先や受講票等は、開催の約1か月前に送付いたします。
- ※注3 1コースあたり6名様以上のお申込みをされる際は、申込書をコピーしてご利用ください。
- ※注4 参加費は1コース1名につき主催団体会員4,000円、一般8,000円となっております。

<お問い合わせ先> 高度ポリテクセンター 事業課 TEL: 043-296-2582 一般社団法人大阪金属プレス工業会 TEL: 06-6762-8629	<処理欄>
---	-------

(一社) 大阪金属プレス工業会
総務・経営委員会 委員長 林 秀昭
安全・技術委員会 委員長 朝田武志

「会員による会員のための委員会活動」へご参加のお願い

拝啓 貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本会の運営にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

去る4月23日に行われました理事会において、平成27・28年度事業運営のための委員会組織が議決され、総務・経営委員会と安全・技術委員会を設置いたしました。(組織図別紙参照)

今後の大阪金属プレス工業会においては、海外現地生産現地手配が進化する日本の製造業の中で、国内で元気に発展的に活動していくために、「会員による会員のための委員会活動」を推進し、事業運営に多くの方にご参加を頂きたいと考えております。

その趣旨により、全会員にいずれかの委員会へ所属頂きたく今回アンケート調査をさせていただきます。

委員会(会議)へのご参加は強制ではございませんが、趣旨をご理解の上、いずれかの委員会へご登録をお願いいたします。

敬具

<ご不明点がございましたら下記へお問い合わせ下さい>

(一社)大阪金属プレス工業会 事務局 中西

TEL: 06-6762-8629 E-MAIL: omsa1@omsa.or.jp

————— 回答欄 FAX返信先(06-6762-7633) —————切取不要—————

- 1) 所属を希望する委員会 () 内のいずれかに○印を
() 総務・経営委員会
() 安全・技術委員会 () どちらでも構わない

2) ご参加頂く方について

お会社名: []
お役職名: []
お名前 : []

3) ご連絡方法 () 内のいずれかに○印を

() FAX FAX番号: []
() Eメール アドレス: []

平成 27 年 5 月 25 日

一般社団法人 大阪金属プレス工業会

ゴルフ同好会発足とゴルフコンペのご案内

ゴルフ同好会 代表世話人 佐藤進
世話人 林 秀昭
世話人 中辻将喜

拝啓

初夏の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

さて、このたび大阪金属プレス工業会会員による、ゴルフ同好会を発足致すことになりました。

工場見学・研修会へのご参加はもとより、ゴルフコンペを通じ経営者同士の交流を図り、大阪金属プレス工業会が更に元気で楽しい会になる一助を担っていきたいと思っております。

第 1 回目は下記の通り、大変暑い時期の開催にはなりますが、ともに汗を流しながら和やかな一日を過ごしたく思いますので、多くの方にご参加頂きます様よろしく申し上げます。

敬具

記

1. 日時 7月18日(土曜日) 集合：AM7：30 スタート室前 (8:08 スタート)

2. 場所 万寿ゴルフクラブ 奈良県山辺郡山添村大字切幡1424

名阪国道・神野口 5km 以内名阪国道・神野口 ICより約2km

【大阪方面】西名阪自動車より名阪国道を利用し、神野口 ICへ。(松原 ICより約45分)

【名古屋方面】東名阪自動車道より名阪国道を利用し、神野口 ICへ。

3. 会費 5,000 円 (プレー終了後会食代及び賞品代)

※ プレー費、飲食費用は各自で精算お願い致します。

6月20日申込み締め切り

大阪金属プレス工業会事務局行き FAX06-6762-7633

会社名 _____

お名前 _____

ご参加

ご不参加

第 **88** 回 全国安全週間

期 間：平成 27 年 7 月 1 日 (水)～7 日 (火)

【準備期間：平成 27 年 6 月 1 日 (月)～30 日 (火)】

(スローガン)

き け ん み かい ぜん
危険見つけてみんなで改善
い し き た か あん ぜん し ょ く ば
意識高めて安全職場

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で88回目を迎えます。

労働災害のない、安心して働ける職場は、働く誰もが求めるものです。それぞれの事業場において、労使が協調して行われているいろいろな取組の積み重ねにより、労働災害が長期的に減少していることはご存じのとおりです。

しかしながら、平成22年以降の5年間のうち4年間は、労働災害の発生件数が前年を上回っており、特に平成26年につきましては、上半期に前年同期を大幅に上回る緊急事態となりました。このため、8月に「労働災害のない職場づくりに向けた緊急対策」を実施し、上半期の増加分を挽回しきれなかったものの、下半期の実績は前年同期を下回りました。

平成27年につきましては、緊急対策による労働災害の減少傾向を継続し、労働災害の発生件数を何としても前年を大幅に下回ることを目標にしています。厚生労働省におきましても、これまでの重点業種ごとの対策に加え、業種横断的な対策として、1月には「STOP! 転倒災害プロジェクト2015」を開始し、5月には交通労働災害防止対策を展開しています。

皆様の職場におきましても、「危険見つけてみんなで改善 意識高めて安全職場」のスローガンのもと、職場の全員参加で危険箇所を見つけ出し、必要な対策を講じますとともに、職場で働く一人ひとりの安全意識を高めて、安心して働ける職場づくりを達成いただくようお願いします。

主唱 厚生労働省、中央労働災害防止協会

協賛 建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会

港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

平成27年度 安全衛生表彰式

ゼロ災)大阪 「安全見える化運動」推進大会

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で88回目を迎えます。

この間、労働災害を防止するため、事業場では、労使が協調して、労働災害防止対策が展開されてきた。この努力により、労働災害は長期的には減少していますが、平成26年上半年は労働災害が大幅に増加し、8月に緊急対策を講じたものの、平成26年の労働災害は前年を上回る結果となりました。

この増加の背景には、消費税増税前の駆け込み需要や大雪の影響のほか、産業活動が活発化する中で人手不足が顕在化し、職場に潜む危険要因を察知できるだけの経験が無い未熟練労働者が増えていることや、企業の安全管理体制のほころびが想定されます。また、重篤な災害が少ない第三次産業においては、安全に対する意識が十分とはいえない状況も考えられます。

これらの状況を踏まえ、平成27年度の全国安全週間のスローガンについては、安心して働くことができる職場づくりを目指すに当たり、職場をあげて危険箇所を発見し、速やかに労働災害防止対策を講じることを通じて事業場の安全意識を醸成することが重要であるという観点から、以下のとおりです。

危険見つけてみんなで改善 意識高めて安全職場

全国安全週間を契機として、それぞれの職場で、労働災害防止の重要性を認識し、安全活動の着実な実行を図るよう努めて下さい。

大阪労働局では、平成25年度を初年度とする大阪労働局災害防止推進計画の目標を達成するため、工場、現場、事務所、店舗などの職場に潜む危険や安全衛生活動を積極的に目に見え、体感することにより、労使の自主的な労働災害防止を活動を促進し、健康が確保され安全・安心な現場の実現を図るため

「見ること 『気づき』 から『考動』へ」

をスローガンに「ゼロ災・大阪『安全見える化運動』」を展開しております。「安全見える化運動」について、詳しくは大阪労働局のホームページ「ゼロ災・大阪『安全見える化運動』」をご覧ください。

(<http://osaka-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp>)

この全国安全週間を契機として、それぞれの職場で、労働災害防止の重要性を認識し、安全活動の着実な実行を図っていただくため、平成27年度「安全衛生表彰式」及び「ゼロ災・大阪『安全見える化運動』推進大会」を下記のとおり開催しますので、本趣旨にご賛同いただき、多数の皆様がご参加くださいますようご案内します。

記

■日 時 平成27年7月1日(水)

13:30～16:50 (13:00開場)

■場 所 エル・おおさか (大阪府立労働センター)

エル・シアター (2階大ホール)

大阪市中央区北浜東3-14

(地下鉄谷町線・京阪電車「天満橋駅」から西へ300メートル)

■定 員 800名 (どなたでも参加できます)

■参加費 無 料

主 催
構成機関

全国安全週間大阪大会実行委員会
大阪労働局・各労働基準監督署
公益社団法人大阪労働基準連合会・各地区労働基準協会
建設業労働災害防止協会大阪府支部
陸上貨物運送事業労働災害防止協会大阪府支部
港湾貨物運送事業労働災害防止協会大阪総支部
林業・木材製造業労働災害防止協会大阪府支部
中央労働災害防止協会 近畿安全衛生サービスセンター
中央労働災害防止協会 大阪労働衛生総合センター
中央労働災害防止協会 大阪安全衛生教育センター
一般社団法人日本ボイラ協会 大阪支部
一般社団法人日本クレーン協会 近畿支部
公益社団法人建設荷役車両安全技術協会 大阪府支部
一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会 大阪支部

会場案内図



プログラム

開	場 (13:00)			
開	会 (13:30)			
黙	禱			
1	開会の辞	公益社団法人大阪労働基準連合会長	黒田 晶志	
2	主催者挨拶	大阪労働局 局長	中沖 剛	
3	来賓紹介	大阪府知事	松井 一郎 氏	
		大阪市長	橋下 徹 氏	
		公益社団法人関西経済連合会長	森 詳介 氏	
		日本労働組合総連合会大阪府連合会長	山崎 弦一 氏	
4	主催者紹介			
5	安全衛生表彰	厚生労働大臣賞披露・伝達 大阪労働局長賞授与		
6	大会宣言	港湾貨物運送事業労働災害防止協会大阪総支部 総支部長	間口 敦生	
----- 休憩 (15分間) -----				
7	基調講演	「安全衛生行政の動きについて」	大阪労働局 労働基準部長	高井 吉昭 氏
8	事例発表	「建設工事の安全はトップの強い思いと働く仲間が共に創るもの」	株式会社大林組 理事 建築本部 副本部長	京谷 孝男 氏
9	特別講演	「部下をやる気にさせる魔法のことば」	フリーアナウンサー	羽川 英樹 氏
10	閉会の辞	公益社団法人建設荷役車両安全技術協会大阪府支部 支部長	梶原 常義	
閉	会 (16:50)			

平成27年度 安全衛生表彰式
ゼロ災・大阪「安全見える化運動」推進大会参加申込書

参加証番号	職 名	氏 名
*		
*		
*		

(注) *印の欄は、受付団体において記入します。

上記のとおり申し込みます。

平成27年 月 日

事業場名

TEL () -

所在地 〒 -

業 種

労働者数 人

申込担当者氏名

【参加申込先】どなたでも参加できます。

参加ご希望の方は、上記申込書にご記入の上、6月25日（木）までに地区労働基準協会、所属労働災害防止団体又は各団体事務局へ申し込み、参加証をお受け取り下さい。大会当日、受付にて参加証と引き換えに資料をお渡します。

個人情報の取扱いについて

本申込書にご記入いただきました個人情報につきましては、当団体において安全に管理し、他の目的には使用いたしません。

一般社団法人 大阪金属プレス工業会



mail:omsa1@omsa.or.jp

http://www.omsa.or.jp/



〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 5-5-15

TEL (06) 6762-8629

FAX (06) 6762-7633